

様式2 管理運営状況評価書

【対象年度:平成23年度】

(④社会体育施設)

1 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

番号	27・28	施設名	掛川市海洋センター体育館・艇庫			担当課名	社会教育課	
区分		内容・説明						
1	施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市海洋センター条例					
		(2)施設設置目的	市民スポーツの振興と青少年の健全育成を図ること					
		(3)施設が有する設備、機能の概要	屋内運動場(30.9m×23.5m)、研修室(30人収容)、駐車場40台、艇庫200㎡					
		(4)施設建設年度	昭和56年度					
		(5)耐震性能の有無	有					
		(6)将来予想される改修経費	体育館及び艇庫の今後の老朽化に伴う建物本体改修					
		(7)指定管理者名	特定非営利活動事業 掛川市体育協会					
		(8)指定期間	平成24年 4月 1日 から 平成29年 3月31日 まで					
		(9)施設の管理運営形態	②利用料金制度					
		(10)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり	<input type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合、(H23年度事業費 千円)			
		(11)指定事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり	<input checked="" type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合、(H23年度事業費 千円)			
		(12)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし					
		(13)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成22年度)					
区分		H21実績	H22実績	H23実績	H24当初	備考		
2	施設・設備ごと	(1)施設利用者数	17,893	19,155	18,075			
		①体育館	16,344	16,760	16,649			
		②会議室	910	1,498	468			
		③艇庫	639	897	958			

番号	27・28	施設名	掛川市海洋センター体育館・艇庫				担当課名	社会教育課
区分		H21実績	H22実績	H23実績	H24当初	備考		
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名	NPO法人掛川市体育協会	NPO法人掛川市体育協会	NPO法人掛川市体育協会	NPO法人掛川市体育協会	※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入		
	(2)利用者一人当たりの運営経費	645	547	559				
	(3)運営日数	310	308	311	308			
	(4)運営人員	①正規職員	3.0	3.0	3.0	3.0		
		②臨時職員	1.0	1.0	1.0	1.0		

2 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費	8,623,000	8,623,000	8,290,000	6,837,000	
	②印刷費	187,079	223,923	178,856	100,000	
	③通信費	186,751	178,718	211,950	150,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	1,238,681	450,918	449,883	540,000	
	⑤借上料	247,479	150,836	158,937	159,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	467,010	471,860	452,610	421,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	599,365	376,570	359,305	163,000	
	計	11,549,365	10,475,825	10,101,541	8,370,000	
	対前年度増減率			△ 9.3	△ 3.6	△ 17.1
区分		H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	1,509,281	1,711,256	1,486,023	1,594,000	
	建物管理委託	1,509,281	1,711,256	1,486,023	1,594,000	館内設備保守点検、清掃を含む

番号	27・28	施設名	掛川市海洋センター体育館・艇庫			担当課名	社会教育課	
区分			H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24当初予算額	備考	
(2)施設コスト(B)	②修繕費		286,690	123,625	54,390	180,000		
	③光熱水費		642,987	673,826	668,861	648,000		
	④燃料費		78,405	93,011	104,396	90,000		
	⑤清掃費		0	0	0	0	建物管理委託料に含む	
	⑥保守点検費		0	0	0	0	建物管理委託料に含む	
	⑦その他(施設消耗品)		601,272	553,457	253,789	200,000		
	計		3,118,635	3,155,175	2,567,459	2,712,000		
	対前年度増減率			1.2	△ 18.6	5.6		
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)			14,668,000	13,631,000	12,669,000	11,082,000		
(4)合計のうち運営コストの割合			78.7	76.9	79.7	75.5		
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する			1,083,125	1,062,535	1,185,125			
(6)運営コストのうち利用者収入の割合			9.4	10.1	11.7			

3 施設管理料又は歳入情報 注)【指定管理料施設は(1)欄に、 利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H21決算額	H22決算額	H23決算額	備考
a) 施設使用料収入	1,083,125	1,062,535	1,185,125	※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	14,668,000	13,631,000	12,669,000	
a)-b)	△ 13,584,875	△ 12,568,465	△ 11,483,875	

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H21決算額	H22決算額	H23決算額	備考
a) 施設利用料金収入				
b) 指定管理料				
c) 指定事業収入				
d) 自主事業収入				
e) その他収入				
合計	0	0	0	

番号	27・28	施設名	掛川市海洋センター体育館・艇庫	担当課名	社会教育課
----	-------	-----	-----------------	------	-------

4 施設の評価

評価内容	評価のポイント	H23年度の結果	今後の改善策
(1) 施設設置目的の達成度	①施設設置目的に沿った運営が行われているか ②住民サービスの向上が図られているか ③施設設置目的の達成に貢献するような運営がなされているか	常にお客さまと接しながら良い関係を築きスポーツ活動の促進が図られました 水辺のスポーツの拠点として活発な活動が行われており、利用者一体となった運営で安全にご利用頂けるよう管理に努めます	お客さまのご意見も聞いて利用しやすい施設運営を目指します
(2) 利用者満足度	①利用者満足度調査(アンケート)を実施し、結果の検討をしているか ②利用者数は増えているか ③特定地域の住民や特定団体だけでなく、広く市民に利用されているか	施設の認知度も高くリピーターも多いので職員から話し掛をしながらいつも楽しく接することができる心がけお客さまにご満足を頂いている カヌーなどの備品も整っており利用者の評判も良いので指導者一体となって運営管理に努めました	市民ニーズに応え利用しやすい施設管理をめざします
(3) 効率的な運営	①管理運営費の算出根拠は妥当か ②管理運営費の削減は図られているか ③収支バランスは改善されているか ④利用料金制度の導入又は民間等への移行を検討しているか ※「利用料金制度」とは、条例で定める施設の利用料金の範囲内で、指定管理者の収入として収受させることができる制度。	他の体育施設と一体管理をしており、職員配置の無駄を少なくし効率的な運営が行われました 管理運営費は妥当だが、元々使用料が多い施設ではないため利用料金制度導入後の指定管理者の企業努力が試される。	施設は古くなりましたが、リピーターも多く、さんりーなサブアリーナとしての利用があるので気持ちよく利用していただくことに努めます 指定管理者職員へのB&Gインストラクター資格取得の推進により、事業数が増えて利用料増加を諮る必要があります
(4) 施設の将来性及び統廃合の可否	①今後も市民ニーズに応えられ、高い費用対効果が見込めるか ②市内の類似施設との統廃合により機能等の集約は可能か	掛川総合スポーツクラブの教室も取り入れることで平日の昼間の活用が図られ利用率の向上に努めました	施設の設備が老朽化しており、特に自動火災報知器設備の更新が必要となっています。また、老人会や退職者の会の方から、トイレの洋式化の要望が大変強いのでニーズに応えられるように計画的な改修が必要です
(5) その他の課題等	①指定管理者の収入を増やすための工夫が行われているか ②設備の維持管理等に関して問題はないか	特になし	特になし

5 その他自由意見